

理科教育(生物教育)が専門! 早川ゼミ



フィールドワークが多いゼミです。週 1 あるゼミの日以外にも活動を行うので、数あるゼミの中で一番活動日数が多いです。(約 3 倍!)

活動は多岐にわたり、潮干狩りや野生生物の観察、食事

(つくし、椎茸、筍、鳥、ザリガニ、虫等)、蛍狩り、蛍の鑑賞会、植草共生の森ビオトープの管理など、生物にまつわるものが中心です。高校までの教科書に沿った授業とは違い、刺激的なものも多く、毎回新鮮な体験や知識を得られます。私自身好奇心旺盛で、普通の講義では学べないこと・できないことをしたかったので、早川ゼミを選んで正解でした。

このゼミで得た体験は、小学校・幼稚園・保育園など、教育の場においても生きた知識として子どもたちに伝えることができます。子どもたちの自然体験が減少している今、それを伝え、再現できる教師こそ、多くの自然に触れることが大切だと思います。

大学 発達教育学部
発達支援教育学科 4 年
松永 遼平
(千葉県立四街道北高等学校出身)

おもしろ楽しい☆“身体表現” 鈴木ゼミ

鈴木ゼミでは「身体を使って自分のイメージしたことを表現する」という身体表現を中心に学んでいます。今まで受けた授業は“新聞紙を使った身体表現”や“手遊びの発表”“4つの視点でダンスを観る”など、みんなで実践・発表しながら楽しく授業をしています!



私は卒業論文で「子どもの身体表現指導法について」というテーマで、身体表現活動中の声かけに着目して研究しています。身体表現は、身体で自分のイメージを表現するという子どもの表現の幅や想像する力を身につけさせる大切な活動です。しかし、現場では声かけの難しさが原因で活動が行われていないことが多いです。その問題を解決し、子どもたちが身体表現の楽しさを実感できるように研究しています。

大学 発達教育学部
発達支援教育学科 4 年
江川 芽生
(千葉県立東葉高等学校出身)

ゼミ・卒業研究

ってどんなもの??

大学は 3 年生から、短大は 2 年生から希望する指導教員のもとで、専攻分野に関する学術成果を生かして特に興味をもった領域についてテーマ設定し、自ら研究を行います。



大学 保健医療学部
リハビリテーション学科 3 年
高橋 咲良
(新潟県立十日町高等学校出身)

生活にアプローチする理学療法士 千葉ゼミ

「姿勢」と「作業効率」をテーマに卒業研究をしています。良い姿勢と悪い姿勢で、作業を行う時間に違いが出るのかについての実験をしています。

作業として、ホワイトパズルと呼ばれる絵柄などが何も無い真っ白なパズルの外枠を作ってもらいます。良い姿勢と悪い姿勢を比較するために、良い姿勢→悪い姿勢→良い姿勢の順で計 3 回ホワイトパズルの外枠を作ってもらいます。たくさんの友人に手伝ってもらいながら楽しく卒業研究をしています。

みんなが笑顔になる😊 植草ゼミ

ゼミの活動では楽しい行事がたくさんあります。今年はみんなで芋掘りをして、一緒に焼き芋を食べました。そして、保育実践演習では自分の作りたい絵本を作成して、一生の思い出になりました! 私は「食育(おやつ)について」をテーマに絵本を作りました。

大学祭では〈あかちゃんひろば〉ブースを作り、たくさんの乳幼児と触れ合い、子どもたちと一緒に折り紙もしました。

卒業研究と聞くと不安になる方もいるかもしれませんが、植草先生がしっかりとサポートをしてくださるので、心強いです! みんな仲が良いので、ゼミは楽しいです!



短大 こども未来学科 2 年
工藤 里桜
(茨城県立藤代紫水高等学校出身)